

(様式 1 - 3)

矢板市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	造成宅地滑動崩落緊急対策事業	事業番号	D-14-1
交付団体	矢板市		事業実施主体 (直接/間接)	矢板市 (直接)	
総交付対象事業費	694,420 (千円)		全体事業費	694,420 (千円)	
事業概要					
<p>東日本大震災を原因とした地盤の滑動崩落等により被災した造成宅地又は今後滑動崩落のおそれのある造成宅地において、次の目的のために本事業を実施する。</p> <p>①再度の災害防止を図ることにより、国土の保全及び民生の安定に資すること</p> <p>②当該造成宅地における円滑かつ迅速な復興</p> <p>③当該盛土の再滑動崩落により被害が発生するおそれのある公共公益施設の保全</p> <p>なお、滑動崩落防止施設の配置については、滑動崩落の規模、発生・運動機構、保全対象施設の重要度、想定される被害の程度及び対策工法の経済正当性を勘案し、一般的に用いられる地滑り防止工の工種を適宜選択する。(C=847,500千円)</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24 年度></p> <ul style="list-style-type: none">盛土部の安定解析結果により要対策箇所を選定要対策箇所における、対策工詳細設計の実施対策工事の起工及び着手 <p><平成 25 年度></p> <ul style="list-style-type: none">対策工事 (抑止杭工) の工事着手 <p><平成 26 年度></p> <ul style="list-style-type: none">用地取得擁壁工及び法面保護工の起工及び着手			<p><事業費内訳></p> <ul style="list-style-type: none">調査、測量設計費 : 91,320 千円工事費 : 603,100 千円 <p>(内訳)ハッピー・ハイランド 住宅団地 : 208,600 千円 ピュンティ住宅団地 : 283,500 千円 日拓住宅団地 : 111,000 千円</p> <p><要望理由></p> <ul style="list-style-type: none">対策工法を変更し、造成宅地滑動崩落緊急対策事業の計画内容を再検討した結果、事業費の増加が見込まれるため、増額要望を行う。		
東日本大震災の被害との関係					
<p>被害が顕著に見受けられた箇所は、大規模に谷埋め盛土されたところであり地山の傾斜に沿った流れ盤的な地質構造にあったため、地山近傍において巨大地震を誘因とする地盤破壊を生じた結果、滑動崩落の事象が発生した。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>滑動崩落が顕著に認められた箇所について、応急的に大型土嚢等による押さえ盛土を実施した。</p> <p>開口亀裂が生じている盛土上部において雨水の浸入を防ぐため、宅内では亀裂の補修指導、道路上では舗装側溝の修繕を実施した。</p> <p>滑動崩落により破損した上水道の応急又は本復旧、民間管理施設である污水管等の修繕指導、公共公益施設への補修資材の提供を実施した。</p>					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

矢板市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	公共施設整備事業（市道整備等）	事業番号	◆D-14-1-1
交付団体	矢板市		事業実施主体（直接/間接）	矢板市（直接）	
総交付対象事業費	178,100（千円）		全体事業費	178,100（千円）	
事業概要					
滑動崩落対策工事にあわせ下記項目を実施する。 ①中地内ロビンシティ住宅団地において車両等の通行ができる道路が市道 24 号線のみであることから、緊急時に団地内が孤立する恐れがある。このため避難路の整備を目的として、調整池付近より道路を新設延長し東側の水道配水地管理道路へ接続させる。 ②安心安全に生活が営める住環境を確保するため、住宅団地内の幹線道路等を整備する。					
当面の事業概要					
＜平成 24 年度＞ ・概略設計の実施（新設道路） ＜平成 25 年度＞ ・各種整備箇所における詳細設計の実施 ・各種整備工事の起工及び着手 ＜平成 26 年度＞ ・用地測量及び用地取得 ・3 団地における各工事の起工及び着手 ＜平成 27 年度＞ ・工事の起工及び着手			＜事業費内訳＞ ・測量設計費：18,400 千円 ・工事費：166,700 千円 (内訳)ハッピー・ハイランド®住宅団地：54,800 千円 ロビンシティ住宅団地：55,400 千円 日拓住宅団地：56,500 千円 ＜計画変更理由＞ ・詳細設計を行い、3 団地の各種整備箇所の金額及び数量が決定したので工事を施工したが、当初計画より施工延長を行ったことと、消費税の増額等により実施工事費が増額となったため、増額申請を行う。		
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災により盛土部の滑動崩落が発生し、その盛土上に存する家屋や公衆用道路が甚大な被害を受けた。道路には、水道、污水管、ガス管などが埋設されており公共・公益施設の機能保全が住民の安心安全と良好な住環境の確保に直結している。					
関連する災害復旧事業の概要					
滑動崩落が顕著に認められた箇所について、応急的に大型土嚢等による押さえ盛土を実施した。 開口亀裂が生じている盛土上部において雨水の浸入を防ぐため、宅内では亀裂の補修指導、道路上では舗装側溝の修繕を実施した。 滑動崩落により破損した上水道の応急又は本復旧、民間管理施設である污水管等の修繕指導、公共公益施設への補修資材の提供を実施した。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-14-1				
事業名	造成宅地滑動崩落緊急対策事業				
交付団体	矢板市				
基幹事業との関連性					
地域コミュニティの維持並びに再生を図るうえで、生活の安心安全を真に実感できる住生活環境を整えることが肝要であり、そのため滑動崩落対策工事にあわせ、以下の事業を要するものである。 ①被災した生活道路の整備 ②緊急時における孤立を防ぐための避難路の整備					